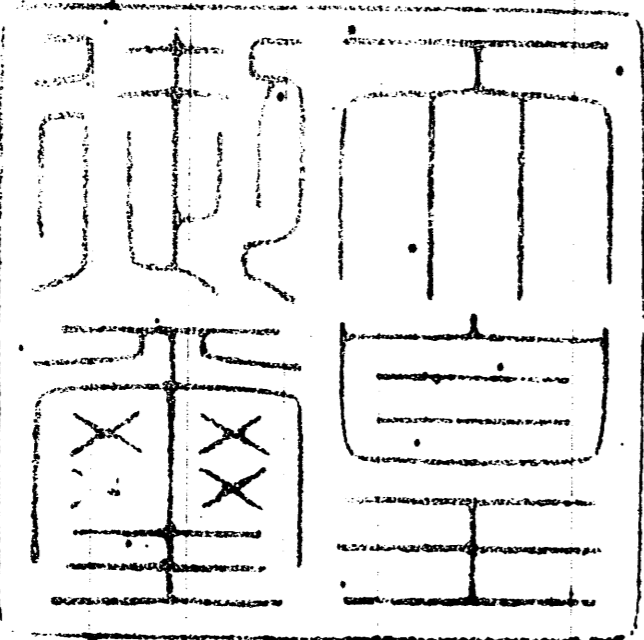


勅令第二百八十八號

朕朝鮮總督府稅務官署官制中改正、件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十八年三月三十日

内閣總理大臣 東條英機
 内務大臣 湯澤三千男

勅令第二百八十八號

朝鮮總督府稅務官者官制中左ノ通改正ス

「事務官」	專任八人	「書記官」	專任八人
「副事務官」	專任十人	「事務官」	專任十一人
「技師」	專任一人	「技師」	專任五人
「協同技師」	專任百人	「技師」	專任百五人
「技手」	專任二十四人	「技手」	專任三十人

第九條中「事務官及副事務官」ヲ「書記官及事務官」ニ改ム

第十二條中「司稅官」專任四十三人「司稅官」專任四十五人

二、「協同技師」專任千二百二十九人「技師」專任千二百九十二人

ニ改ム

附則

本令ハ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

即
附

本令施行ノ際現ニ朝鮮總督府稅務監督局事務官又ハ朝鮮總督府稅務監督局副事務官ノ職ニ在ル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ夫々朝鮮總督府稅務監督局書記官又ハ朝鮮總督府稅務監督局事務官ニ同官等俸給ヲ任ゼラレタルモノトス

本令施行ノ際現ニ朝鮮總督府稅務監督局事務官又ハ朝鮮總督府稅務監督局副事務官ニシテ休職中ノ者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ休職ノ儘夫々朝鮮總督府稅務監督局書記官又ハ朝鮮總督府稅務監督局事務官ニ同官等俸給ヲ以テ任ゼラレタルモノトス
前二項ノ規定ハ文官任用ノ資格ニ關スル規定ノ適用ヲ妨ゲス